



平成19年5月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年9月19日

上場会社名 株式会社クスリのアオキ (コード番号：3398 東証第2部)

(URL <http://www.kusuri-aoki.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 青木 保外志

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 垣内 伸彦 TEL：(076) 274-1111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
税金費用については、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年5月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年5月21日～平成18年8月20日）

(1) 経営成績（非連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年5月期第1四半期	9,548	—	401	—	407	—	192	—
18年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 18年5月期	33,267		1,117		1,130		558	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年5月期第1四半期	24	75	—	—
18年5月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年5月期	86	22	—	—

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国の経済は、原油価格の高騰や金融政策による金利上昇の懸念など、景況に対する不安定要因があったものの、企業収益の改善を背景に民間設備投資が増加し、順調に回復を続けてきました。

個人消費につきましても、穏やかな回復基調にあります。ドラッグストア業界におきましては、競合他社との出店競争や価格競争が激しく、他業態との競争も交えて、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社では、当第1四半期に営業企画部を発足させ、お客様に支持される売場造りに努めるとともに2店舗の増床及び一部店舗の全面改装や部分改装を行うなど、既存店の活性化を図りました。

またドラッグストアを福井県に1店舗、新潟県に1店舗の合計2店舗を新規出店し、ドラッグストア併設調剤薬局を1薬局新規開局いたしました。

この結果、当第1四半期の業績は、売上高で9,548百万円、営業利益は401百万円、経常利益は407百万円、四半期純利益は192百万円となりました。

なお、商品部門別売上高は、ヘルス（医薬品や健康食品等）2,211百万円（売上構成比23.2%）、ビューティ（カウンセリング化粧品やフェイスクア商品等）2,394百万円（同25.1%）、ライフ（家庭用品やベビー関連商品等）4,423百万円（同46.3%）、調剤（薬局にて処方する医療用医薬品）519百万円（同5.4%）となりました。

## (2) 財政状態（非連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年5月期第1四半期	15,456	5,365	34.7	691	43
18年5月期第1四半期	—	—	—	—	—
(参考) 18年5月期	14,899	5,247	35.2	676	20

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期は記載していません。

## 【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年5月期第1四半期	551	△142	△126	1,968
18年5月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年5月期	1,050	△2,433	1,945	1,685

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期は記載していません。

## [財政状態（非連結）の変動状況に関する定性的情報等]

## 貸借対照表の状況

当第1四半期末の流動資産は7,419百万円となり、202百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規出店等による棚卸資産が338百万円増加したことであります。主な減少要因としては、新規店舗の設備投資資金として、現金及び預金が128百万円減少したことであります。

固定資産は8,037百万円となり、355百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規店舗の新設による建物等の有形固定資産が305百万円増加したことであります。

流動負債は8,189百万円となり、536百万円の増加となりました。主な増加要因としては、仕入高の増加により買掛金が587百万円増加したことであります。主な減少要因としては、法人税の支払により未払法人税等が214百万円減少したことであります。

固定負債は1,901百万円となり、96百万円の減少となりました。

純資産の部は5,365百万円となり、118百万円の増加となりました。自己資本比率は前事業年度末に比べ、0.5ポイント減少し34.7%となりました。

## キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比較して283百万円増加し、1,968百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、551百万円となりました。これは税引前当第1四半期純利益が334百万円に対して、主な増加要因として非資金費用である減価償却費の計上94百万円、減損損失の計上71百万円、仕入債務の増加743百万円があり、主な減少要因として賞与引当金の減少102百万円、棚卸資産の増加338百万円、売上債権の増加22百万円、法人税等の支払額が342百万円となったこと等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用された資金は、142百万円となりました。これは、主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出505百万円、保証金及び敷金の差入による支出34百万円、定期性預金預入による支出140百万円、納税用定期積金等の払戻による収入552百万円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用された資金は、126百万円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出が110百万円あったこと等によるものです。

○添付資料

(要約)四半期貸借対照表、(要約)四半期損益計算書、(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書、仕入及び販売の状況

[参考]

平成19年5月期の業績予想（平成18年5月21日～平成19年5月20日）

（百万円未満切捨）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	18,654	617	308
通期	38,398	1,200	644

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 83円01銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は、概ね業績予想の範囲内で推移いたしました。当期における新規出店につきましては、通期でドラッグストア13店舗、ドラッグストア併設調剤薬局8薬局を計画しておりますが、現時点におきましては、概ね予定通りに出店できる見通しとなっております。したがって、平成18年7月4日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※業績の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想とは異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

科目	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年5月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,443,169	—	—	—	2,572,058
2. 売掛金	420,708	—	—	—	398,522
3. たな卸資産	3,949,820	—	—	—	3,611,002
4. その他	606,188	—	—	—	635,593
流動資産合計	7,419,886	—	—	—	7,217,177
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	4,721,526	—	—	—	4,549,059
(2) 土地	770,514	—	—	—	770,514
(3) その他	809,588	—	—	—	676,650
有形固定資産合計	6,301,629	—	—	—	5,996,224
2. 無形固定資産	318,776	—	—	—	305,318
3. 投資その他の資産					
(1) 保証金及び敷金	973,759	—	—	—	943,717
(2) その他	450,264	—	—	—	444,112
貸倒引当金	△7,425	—	—	—	△7,425
投資その他の資産合計	1,416,598	—	—	—	1,380,405
固定資産合計	8,037,004	—	—	—	7,681,948
資産合計	15,456,890	—	—	—	14,899,125

科目	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年5月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	855,026	—	—	—	699,127
2. 買掛金	4,809,651	—	—	—	4,222,460
3. 短期借入金	655,000	—	—	—	655,000
4. 1年以内返済予定の長期借入金	534,258	—	—	—	538,248
5. 未払法人税等	142,155	—	—	—	356,676
6. 賞与引当金	121,867	—	—	—	224,716
7. ポイント引当金	241,669	—	—	—	230,671
8. その他	829,892	—	—	—	726,434
流動負債合計	8,189,521	—	—	—	7,653,333
II 固定負債					
1. 長期借入金	1,425,648	—	—	—	1,532,650
2. 退職給付引当金	78,349	—	—	—	74,498
3. 役員退職慰労引当金	202,760	—	—	—	192,240
4. その他	195,089	—	—	—	199,048
固定負債合計	1,901,846	—	—	—	1,998,437
負債合計	10,091,368	—	—	—	9,651,771
(資本の部)					
I 資本金	—	—	—	—	—
II 資本剰余金	—	—	—	—	—
III 利益剰余金	—	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	—	—	—	—	—
資本合計	—	—	—	—	—
負債・資本合計	—	—	—	—	—

科目	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年5月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,294,330	—	—	—	1,294,330
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	1,446,570	—	—	—	1,446,570
(2) その他資本剰余金	50,544	—	—	—	50,544
資本剰余金合計	1,497,114	—	—	—	1,497,114
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	50,000	—	—	—	50,000
(2) その他利益剰余金	2,491,324	—	—	—	2,376,806
任意積立金	2,200,000	—	—	—	1,750,000
繰越利益剰余金	291,324	—	—	—	626,806
利益剰余金合計	2,541,324	—	—	—	2,426,806
株主資本合計	5,332,769	—	—	—	5,218,251
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	32,752	—	—	—	29,102
評価・換算差額等合計	32,752	—	—	—	29,102
純資産合計	5,365,522	—	—	—	5,247,353
負債・純資産合計	15,456,890	—	—	—	14,899,125

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. (要約) 四半期損益計算書

科目	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成18年5月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	9,548,526	—	—	—	33,267,830
II 売上原価	7,166,349	—	—	—	24,868,602
売上総利益	2,382,177	—	—	—	8,399,227
III 販売費及び 一般管理費	1,980,984	—	—	—	7,282,141
営業利益	401,192	—	—	—	1,117,086
IV 営業外収益	18,250	—	—	—	116,053
V 営業外費用	11,637	—	—	—	102,973
経常利益	407,805	—	—	—	1,130,167
VI 特別利益	—	—	—	—	—
VII 特別損失	73,624	—	—	—	173,522
税引前四半期 (当期) 純利益	334,180	—	—	—	956,644
税金費用	142,063	—	—	—	398,596
四半期(当期) 純利益	192,117	—	—	—	558,047
前期繰越利益	—	—	—	—	—
四半期(当期) 未処分利益	—	—	—	—	—

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

### 3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期)	(参考) 平成18年5月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前四半期(当期)純利益	334,180	—	956,644
減価償却費	94,619	—	363,036
減損損失	71,989	—	151,728
賞与引当金の増減額(△減少)	△102,848	—	85,516
退職給付引当金の増加額	3,850	—	10,330
役員退職慰労引当金の増加額	10,520	—	13,960
ポイント引当金の増加額	10,998	—	56,884
受取利息及び受取配当金	△591	—	△943
受取家賃	△4,437	—	△17,784
支払利息	10,016	—	46,746
有形固定資産除却損	1,564	—	332
店舗閉鎖損失	—	—	11,270
売上債権の増加額(△増加)	△22,185	—	△110,363
たな卸資産の増減額(△増加)	△338,817	—	△661,326
仕入債務の増減額(△減少)	743,090	—	791,542
役員賞与の支払額	—	—	△12,000
その他	92,439	—	△89,070
小計	904,388	—	1,596,504
利息及び配当金の受取額	591	—	943
利息の支払額	△11,079	—	△50,130
法人税等の支払額	△342,054	—	△497,082
営業活動によるキャッシュ・フロー	551,845	—	1,050,235
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期性預金払戻による収入	552,000	—	684,861
定期性預金預入による支出	△140,007	—	△1,169,881
有形固定資産の取得による支出	△505,635	—	△1,775,426
無形固定資産の取得による支出	△16,941	—	△56,506
保証金及び敷金の差入による支出	△34,989	—	△136,882
長期貸付金の貸付による支出	△420	—	△690
その他	3,897	—	20,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,097	—	△2,433,641

	当四半期 (平成19年5月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年5月期 第1四半期)	(参考) 平成18年5月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(△減少)	—	—	△34,000
長期借入による収入	—	—	570,000
長期借入金の返済による支出	△110,992	—	△510,442
割賦未払金の支払による支出	△15,652	—	△53,484
新株発行による収入	—	—	2,004,388
配当金の支払額	—	—	△30,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,644	—	1,945,594
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	283,103	—	562,188
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,685,241	—	1,123,053
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,968,344	—	1,685,241

(注) 当社は平成19年5月期より第1四半期財務諸表を作成しているため、平成18年5月期第1四半期については記載しておりません。

#### 4. 仕入及び販売の状況

当社はドラッグストア事業と調剤事業を営んでおりますが、商品部門を事業部門と見なして記載しております。

##### (1) 仕入実績

当事業年度の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別 区分	当第1四半期 (自 平成18年5月21日 至 平成18年8月20日)		前事業年度 (自 平成17年5月21日 至 平成18年5月20日)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ヘルス	1,472,176	19.5	5,016,348
ビューティ	1,866,685	24.7	6,564,723
ライフ	3,832,228	50.8	12,873,994
調剤	377,675	5.0	1,229,844
合計	7,548,766	100.0	25,684,911

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除しておりません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 販売実績

###### ①商品部門別販売実績

当事業年度の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別 区分	当第1四半期 (自 平成18年5月21日 至 平成18年8月20日)		前事業年度 (自 平成17年5月21日 至 平成18年5月20日)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ヘルス	2,211,289	23.2	7,896,256
ビューティ	2,394,488	25.1	8,517,745
ライフ	4,423,579	46.3	15,025,578
調剤	519,169	5.4	1,828,250
合計	9,548,526	100.0	33,267,830

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

###### ②地域別販売実績

当事業年度の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

期別 区分	当第1四半期 (自 平成18年5月21日 至 平成18年8月20日)			前事業年度 (自 平成17年5月21日 至 平成18年5月20日)	
	店舗数(店)	金額(千円)	構成比(%)	店舗数(店)	金額(千円)
石川県	47	5,115,539	53.6	47	18,789,525
富山県	22	2,004,386	21.0	22	6,607,128
福井県	21	2,252,660	23.6	20	7,693,219
新潟県	3	175,939	1.8	2	177,956
合計	93	9,548,526	100.0	91	33,267,830

(注) 1. 店舗数は期末現在のものです。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。